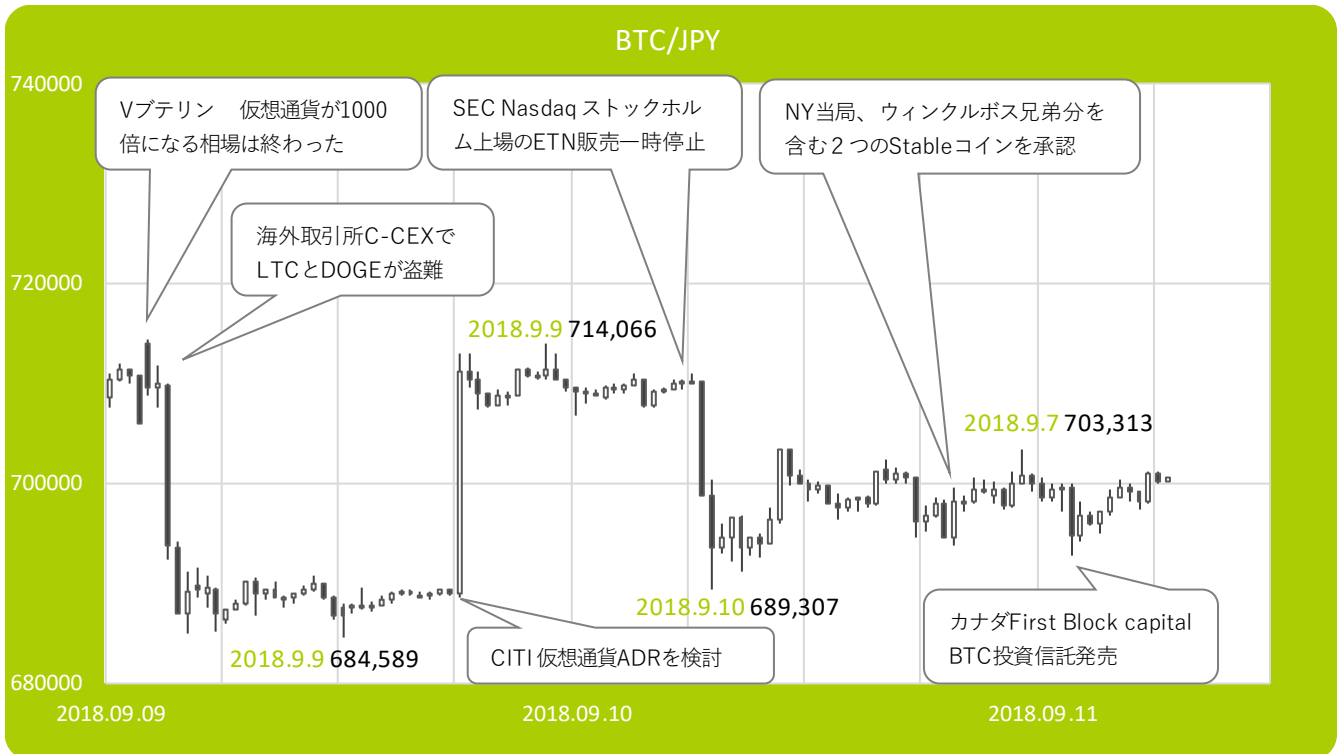


【70万円を挟んでもみ合い】



通貨	BTC	ETH	XRP	BCH	LTC
価格	700,228	21,886	29.9	51,796	6,006
前日比	▼1.4%	▼1.7%	▼5.2%	▼4.3%	▼3.2%

Review

硬軟材料にあまり反応せず

昨日のBTC相場は70万円を挟んでの揉み合い。朝方、ICO JournalによるCITIグループが仮想通貨によるADR（米預託証券、米国内で購入しにくい外国の個別株を預託証券の形で売買する）のニュースで71万円台乗せ。Secがストックホルムでの米ドル建て仮想通貨ETNの販売を一時停止するとして69万円台を割れるも、停止の理由がETFと混同されて販売されているという仮想通貨と無関係な理由だったこともあり70万円台に値を戻す展開。その後、ウィンクルボス兄弟が規制の厳しいNY当局の承認を得て新たなステーブルコインをローンチ。カナダでは新たなBTC投信の発売が発表されたが戻りは限定的。顧問弁護士の辞職が話題となっているXRPや海外の取引所でハッキング騒ぎがあったLTCが弱い。

Outlook

上場ADRはハードルが高い

本日のBTC相場は引き続き底値を固める展開を予想する。ADRには上場と非上場があり、上場ADRであればETFと非常によく似た商品となる。ただ、一般に日本企業がNY上場という時はこのADRの発行を指しており、そう考えただけで上場ADRの発行のハードルが伺える。しかしADRは株を想定しており、CITIはDAR（Digital Asset Receipt）とADRを模した商品設計とのことで詳細が待たれる。こうしたインフラ整備は着々と進むが上値が重いのは市場への信頼感が低下しているためと考える。今しばらくは底値は堅いが上値が重い展開が続くか。

著作権表示@2018 FXcoin 株式会社

本レポートは一般的な情報提供を目的に作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。レポート内のいかなる情報又は意見も、仮想通貨の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。本レポートは信頼できるとされる情報に基づいて作成されておりますが、当社はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではありません。本レポートは予告なしに内容が変更されることがあります。本レポートは著作物であり、著作権法により保護されております。当社の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家へ配布することはできません。